



輝くまち みんなの知立

新緑の鮮やかな季節となりました。本市では6月、社会福祉協議会の2階に「知立市子ども・若者総合相談センター」を開所いたします。施設の名が「CORIN(こりん)」に決定しました。知立らしい「来りん！」という親しみやすい響きに加え、あなたとつながり(Connect)、胸を膨らませ(Rich)、人生を共に進んでいく(Navigate)場所になってほしいという温かい願いが込められています。

本センターは、在学中のひきこもりや学校卒業後に不安を抱えるお子さんや若者が、気軽に悩みを相談でき、社会とのつながりを持ち続けられる「新たな居場所」となります。関係機関とも連携を図り、包括的で切れ目のない支援を行ってまいります。

これからも皆様の声に丁寧に耳を傾け、「安心して子どもを産み育てられるまち」の実感につながる施策を強化してまいります。

知立市長 石川 智子

INTERVIEW

(知立育ちの)

現役大学生パーソナリティ 山本 梨央さん

「やるか、やらないかなら、やる」そんな思いで挑戦を続けてきた知立育ちの大学生・山本梨央さんが、ピッチFMパーソナリティオーディションでグランプリを受賞。ラジオパーソナリティとしての一歩を踏み出した山本さんに、挑戦の原動力や、知立の魅力を伺いました。



▲練習中の様子。練習でも笑顔は絶やさない。スタジオ内は明るい雰囲気だ。

山本 梨央

2004年生まれ 知立市在住
知立南中学校出身、愛知教育大学附属高等学校在学時に1年間のフランス留学を経て、現在は南山大学に在学中。

令和7年12月に若者向けパーソナリティオーディション「第1回ピッチFMパーソナリティオーディション」でグランプリを獲得し、特別番組を担当した。

趣味：旅行、全国各地の美味しいお店巡り、ラジオ鑑賞

ショパン国際ピアノコンクールファイナリストがリリオに凱旋！ 進藤 実優 ピアノリサイタル

問 リリオ・コンサートホール(☎85-1133)

時 9月23日(祝) 14時30分開演 **所** リリオ・コンサートホール

▼出演 進藤実優(ピアノ)

▼プログラム

ショパン：ノクターンOp.27-2、ポロネーズ「英雄」Op.53、
バラード第4番Op.52 ほか

¥ 全指定席

リリオ友の会 3,600円

一般 4,000円

学生・特別席 2,000円

※未就学児入場不可

申 リリオ友の会 6月14日(日)から

知立市民先行 6月20日(土)のみ

一般 6月21日(日)から

※無くなり次第終了

知立市民招待(10席)あり ※申込締切 6月9日(火)



▲リリオ・コンサートホール
ホームページ(市民招待
およびその他申込方法)



ラジオパーソナリティを目指したきっかけを教えてください。

原点は、中学校時代に参加したピッチFMでの職場体験です。実際にスタジオでお仕事をさせていただき、顔が見えない中で「声だけで人を楽しませ、元気にできる」というラジオの魅力に惹かれました。自分の声や喋りで、いろんな人を元気にできたらいいなと思ったのが最初です。

大切にしている考え方を教えてください。

私が一番大事にしているのは「やるか、やらないか」という選択肢が目の前に現れた時、絶対に「やる」を選ぶということです。

気が進まないことでも、やってみたら何かが生まれるかもしれないし、やって良かったと気づく瞬間が必ずあります。「やった後悔」の方が「やらない後悔」よりも絶対にプラスになると思うんです。だから、言い訳をして先延ばしにするのではなく、「今すぐやる」ということを意識しています。

もし失敗してしまった時は、どうやって立ち直ってますか？

最初は「やっちゃったな」と思っても、「まあいっか、失敗もあるよね」と楽観的に考えています。失敗があっても成功があると思っているので、あまり気にせず引きずらないですね。



▲慣れた様子で喋る山本さん。喋るのは慣れていたのであまり緊張しないとのこと。

山本さんにとって知立市の魅力はどんなところだと感じていますか。

市がコンパクトだからこそ、自分の通う学校の枠を超えて交友関係が広がっていくところです。今回のオーディションのことも、友達が喜んで応援してくれました。まちが小さいからこそ、横のつながりがあるところは知立の魅力だと思います。

最後に、今後の夢や目標を教えてください。

私はフランス留学で1年間1人で過ごし、人柄や考え方が大きく変わりました。今後は自分の経験や、大学で学んでいるフランス語を活かして、何かに挑戦する人や留学したい人をサポートするような活動を続けていきたいと思っています。